

桐生

桐生商工会議所ニュース

2011

1

商工だより

Vol.667

桐生を俯瞰する ⑨ ————— 赤城山・鳥居峠より

赤城山鳥居峠から望む桐生の夜明け。峠の足元から桐生市は広がる。渡良瀬川に切れ落ちて終焉する鳴神山系と八王子丘陵に挟まれた桐生市街地。朝日を浴びて街は動き始める。南に開ける関東平野、彼方に東京のビル群、画面右上には建設中の東京スカイツリー、思いのほか東京は近い。関東平野と山岳地帯との境目にある産業都市・桐生、あらためて桐生という街の姿と位置が確認できる眺めである。

The main article

●会頭年頭挨拶 ●桐生商工会議所 平成22年の歩み ●FT桐生写真コンテスト審査結果

1月の無料相談会 開催のお知らせ

- 信用保証協会 金融・経営相談
1月11日(火) 午前9時30分～正午 当所2階 相談室
- 行政書士なんでも手続き相談
1月14日(金) 午後1時～午後4時 当所4階 404号室
- 特許発明相談
1月21日(金) 午後1時30分～午後4時 当所4階 404号室
- 法律相談
随時予約を受け付けます(連絡先: 桐生商工会議所 Tel.0277-45-1201)

Contents 2011.1

も く じ

■ 日野 茂 桐生商工会議所会頭 年頭挨拶	1
■ 亀山豊文 桐生市長 年頭挨拶	2
■ 日本商工会議所会頭／群馬県商工会議所連合会会長 年頭挨拶	3
■ 日野会頭会員事業所訪問／関係団体新年会日程	4
■ 桐生商工会議所 部会役員(正副部会長)・部会幹事	5
■ 役員・議員ゴルフ大会／会員ボウリング大会報告	6
■ 桐生商工会議所 役員・議員名刺広告(年賀)	7～10
■ 桐生商工会議所関係団体 年賀広告	11
■ 桐生商工会議所 平成22年の歩み	12・13
■ 両毛5市ネットワークコーナー(各市会頭 年頭挨拶)	14・15
■ 第16回ファッションタウン桐生写真コンテスト審査結果	16

人 口 124,954人 (-124)
世 帯 数 50,311世帯 (-15)
商工業者数 6,249人
会 員 数 1,896人 (±0)

人口、世帯数は11/30現在、事業所数は平成18年事業所統計より算出。会員数は12/1現在。



ピックアップデータ

有効求人倍率(10月)

前月比
◆ 桐 生 0.64 (±0.00)
◆ 群馬県 0.65 (-0.04)
◆ 全 国 0.56 (+0.01)
桐生公共職業安定所調べ

群馬県乗用車新車登録台数

前年同期比
◆ 9月 6,274台 (-3.5%)
◆ 10月 3,468台 (-33.0%)
◆ 11月 3,920台 (-33.0%)
群馬県自動車販売店協会調べ

次回の金融・経営相談会(桐生会場)は1月11日(火)です
原則として毎月第2火曜日9:30～12:00桐生商工会議所にて無料で開催しています

協会スタッフが皆さまの様々なご相談に応じています。
創業に関する相談にも乗らせていただきます。お気軽にご相談ください。

創業・経営・再生「三つの支援」で企業の明日を積極サポート!

群馬県信用保証協会

桐生支店 ☎0277-43-6211(代)・桐生連絡所 ☎0277-45-1201(代)
桐生市錦町3-1-25(桐生商工会議所会館内) 詳しくは<http://gunma-cgc.or.jp/>まで

経営に関するご相談は、群馬銀行へ!!

- 事業継承 ●M&A ●確定拠出年金(401k) ●事業資金のご融資 ●社債発行支援
- シンジケートローン ●金銭債権信託(売掛債権流動化サービス) ●株式公開支援
- ベンチャー支援 ●一括ファクタリングシステム ●ビジネスネットバンキング
- ビジネスマッチングサービス ●国際業務支援 ●産学官連携

くわしくは窓口までお気軽にお問い合わせください



あなたの夢、応援します。

群馬銀行

<http://www.gunmabank.co.jp/>

桐生商工会議所 1 月のスケジュール

4日(火)	仕事始め 会頭・幹部会議 (応接室)	17日(月)	マル経審査会 (502会議室)
5日(水)	新年挨拶廻り (前橋方面)	18日(火)	会頭・幹部会議 (応接室) 青年部 経営企画委員会 (403号室)
6日(木)	新年挨拶廻り (市内)	19日(水)	日商 各種委員会 (東商ビル国際会議場) 20日迄 日商 議員・委員長・副委員長 商工会議所専務理事懇談会
7日(金)	青年部 役員会 (桜の間) 桐生商工会議所 新春互礼会 (ケービックホール) 商業部会 歓送迎会	20日(木)	日商 常議員会・議員総会 (東商ビル国際会議場) 女性会 コーラス (市民文化会館)
9日(日)	第63回桐生市成人式 (市民文化会館シルクホール)	21日(金)	発明相談会 (404号室) 青年部 新年会員交歓会 (ケービックホール)
11日(火)	会頭・幹部会議 (応接室) 信用保証協会 金融・経営相談会 (相談室)	23日(日)	桐生市制施行90周年記念事業 「天平楽府2011年新春公演 in 桐生『楽頌』」 【後援】 (桐生市中央公民館市民ホール)
12日(水)	女性会 コーラス (市民文化会館) 女性会 新春祝賀会 (桐生プリオパレス) 青申会 桐生税連・桐生会 役員新年講演会／賀詞交歓会 (ケービックホール)	25日(火)	会頭・幹部会議 (応接室)
13日(木)	J I S 溶接技能者評価試験 (群馬産業技術センター) 日野会頭就任祝賀ゴルフコンペ／祝賀パーティー	26日(水)	県連 新年互礼会 (前橋商工会議所) 女性会 コーラス (市民文化会館)
14日(金)	行政書士なんでも手続き相談会 (404号室) 桐生繊維団体合同新年会 (地場産業振興センター)	28日(金)	東商企画 検定試験担当者会議 (東商ビル) 桐生地区プラスチック工業会 会員新年懇親会

12月20日現在

会議所会館 年始休業のお知らせ

桐生商工会議所の年始の業務は、1月3日(月)まで休ませていただきます。
会議所会館も1月4日(火)から開館いたしますので、宜しくお願い申し上げます。
※1月4日からは平常業務となります。(業務時間：午前8時30分～午後5時15分)

新入会員の紹介

ご入会ありがとうございました。

(平成22年12月1日～12月20日現在)
(順不同・敬称略)

部 会	事業所名	代 表 者	業 種	住 所
商 業	香雲堂	小 泉 孝	和菓子製造業	梅田町
工 業	マエデンテクニカル	前 原 廣 光	モーター部品製造業	梅田町

特別会員

部 会	事業所名	代 表 者	業 種	住 所
理財・厚生	㈱ベンチャートラスト・コンサルティング	岡 部 雅 之	M&A 仲介・コンサルティング	前橋市

太田商工会議所／地域ジョブ・カードサポートセンターよりお知らせ

ジョブ・カード制度 をご利用ください！

人材確保・育成を目指す経営者の皆様へ
助成金を伴う訓練制度(厚生労働省／ジョブ・カード制度)の活用をご提案いたします！

詳しくは…

桐生商工会議所 又は 太田商工会議所
地域ジョブ・カードサポートセンター



TEL.0276-45-2121

ジョブ・カード事業HP

参考 <http://www.jc-center.jp/>

パソコンで楽々記帳!!

事務合理化、経営改善、何でもお気軽にご相談ください。
スタッフ一同皆様からのご連絡をお待ちしています。



有限会社 山上会計事務所
税理士 山上達也事務所
<http://yamakami.biz>

TEL:0277-46-1122 FAX:0277-22-0338
桐生市元宿町 9-26 e-mail:info@yamakami.biz

郷土銘酒



近藤酒造株式会社

TEL 72-2221(代) FAX 73-1603

MITSUBA

1台のクルマの中に、いったいどれだけのミツバのテクノロジーが搭載されているのか知っていますか?... エンジンの始動から目的地に無事に到着するまで、ミツバの製品は、クルマのさまざまな部分で、安全で快適なドライブのお手伝いをしています。



1台のクルマ、そこにはたくさんのミツバの技術が生きています。

きっと、あなたのクルマにも——
株式会社 ミツバ

本社／群馬県桐生市広沢町1-2681 〒376-8555
TEL(0277)52-0111(代) <http://www.mitsuba.co.jp/>



STOP! 地球温暖化

きれいな地球を守るため
我々は努力します!

桐生ガス株式会社

〒376-0035 桐生市仲町3-6-32
TEL.0277-44-8141

■ 鉄骨建築工事一式 ■ 国土交通大臣 M グレード認定工業

株式会社 佐藤工業

代表取締役 佐藤 良男

本社／桐生市相生町3丁目530-1
TEL.0277-52-6677(代)



柿文織物合資会社



代表社員 柿沼 洋一

〒376-0011 桐生市相生町二丁目828番地
TEL(0277)52-2091 FAX(0277)52-2191

炭素繊維で水質浄化

当社では、婦人服地などの他、炭素繊維としてストランド状ポリアクリルニトリル(PAN)を水質浄化用に編織したムカデ型炭素繊維を生産し、環境の改善にも取り組んでいます。



大・人・の・女・性・は・美・し・い

LADY'S FASHION

MARUKIN

〒376-0044 桐生市永楽町 6-26 TEL 0277(46)2662

新春を迎えて



桐生商工会議所
会頭 日野 茂

平成23年の年頭にあたり、桐生商工会議所会員の皆様に新年の挨拶を申し上げます。

さて、送りました平成22年の世界経済は欧米中心の構造から新興国を含むアジア経済へのシフトが顕著になっており、経済のグローバル化も内容が大きく変わっております。国内経済は一時持ち直しの動きが見られましたが、エコカー補助金の終了や家電エコポイントの半減などによる消費の落ち込みが懸念され、さらに鉱工業生産の停滞や為替水準の動向と併せ、先行きの見通しが立ちにくい状況にあります。政府は元気な日本復活のための「新成長戦略」を策定いたしました。日本経済を支える中小企業者の発展に実効ある施策となるよう、その具体化を切に期待するものであります。

桐生商工会議所は昨年、創立70周年という大きな節目の年を迎えました。設立されたのは戦時体制へと向かう昭和15年、産業構造が大きく拡大していく

中で桐生の商工業者が隣接の町を含め大同団結したものでした。以来70年、その歴史は桐生の中小企業者の奮闘の歴史そのものであり、永きにわたり会議所の運営を支えていただいた会員各位に心からお礼を申し上げます。

私は昨年の役員・議員改選に伴う臨時議員総会におきまして、桐生商工会議所会頭に推挙され、第12代会頭の任を務めさせていただくこととなりました。歴代会頭の積み重ねてきた業績を礎に、地元産業界を守り育て、発展させていくための施策を行政とも連携しながら積極的に進めていく覚悟でございます。そのためには会員のニーズを的確に捉えることが大切であり、昨年末には専務理事や職員と共に会員事業所を訪問させていただきました。皆様の生の声を様々な分野にわたってお聞きいたしました。その上で商工会議所に何が出来るのか、何を会員の皆様に発信していくべきなのか、会員事業所との情報交換を密接に行っていくなかで会議所の情報発信機能を強化していきたいと思っております。

また、群馬大学工学部との連携を中核とした産学官の連携は、桐生産業界の将来の繁栄を切り開く重要な要素であると思っておりますので、さらなる連携強化を進め多くの企業が活性化への道筋をつくれるよう取り組んでいきたいと存じます。

もちろん、飛び地状態となっている「桐生・みどり両市の合併促進」は、最重要課題として両市経済界の実質的な交流と併せて、本年も産業界から合併実現に向けての環境を整えていきたいと存じます。

商工会議所の役割の根幹に「商工業者の声を集約する」という政策提言活動がありますが、会員事業所の生の声を聞かせていただきながら、議員改選により新たな体制となった部会・委員会の協議を通し

て、より多くの会員の声を反映させることに努力し、より良い桐生の産業振興と地域づくりに積極的に取り組んで参る所存であります。

桐生市の産業界は多様な業種で構成され、商業界をはじめ機械金属工業や繊維産業、建設業界、金融、飲食、サービス業界などそれぞれに特殊な技術を持つていたり、特色のある事業を展開してたりする事業所が多く、それぞれに頑張っておられますが、各業界にわたり幅広く商工会議所がサポートできるよう、特に中小零細企業に対する経営支援活動については従来にも増して力を注いで参りたいと存じます。

また、22年度のスローガンにも掲げさせていただいた産業観光の推進や環境に配慮した企業風土の醸成については、中心市街地の再生や観光振興、ファッショントウン構想の実践などと併せて、引き続き努力していきたいと存じます。

さらに、会員のため、産業界のため、地域のために、厳しい状況の中から活路と明るさを見出し、私たち商工会議所役員・議員が一丸となって、国・県・市の行政ご当局とより緊密な協調体制を図りながら、桐生地域産業経済の発展と地域社会の活性化のために、情熱を傾けて参る覚悟であります。

皆様におかれましては、それぞれのお立場で事業の繁栄に精進され、新しい年が業界はもとより、桐生市の限らない発展につながる年になりますことを祈念申し上げます。



年頭あいさつ



桐生市長
亀山 豊文

明けましておめでとうございます。

商工会議所の会員の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より商工業の振興はもとより、本市の活力あるまちづくりに多大なご支援、ご貢献をいただいておりますことに、改めて厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、日本経済は緩やかな速度で僅かに景気が回復しつつあるとの報告がなされたものの、自律性に乏しく、失業率が依然として高い数値を示すなど、円高・デフレの進行や世界的な景気減速懸念を背景として、このところ足踏み状態となっています。

このような中、市は昨年、緊急雇用対策事業を継続して推進し雇用創出に努めるとともに、板橋上赤坂工業団地の分譲を開始し、すでに3社の進出が決定いたしました。今後も企業の流出防止や誘致の推

進を図るなど、地域経済の活性化に努めてまいります。

また、安全で安心して住めるまちづくりとしては、医師確保対策の継続的な実施や高精度マルチスライスCTを導入するなど、厚生総合病院の充実を図るとともに、今春、全線開通が予定されている北関東自動車道へのアクセス道路として、一層の利便性の向上を図るため、中通り大橋線の4車線化をはじめ、計画的な都市基盤整備にも力を注いでまいります。

一方、新たな試みとして、二酸化炭素排出量を2020年までに1990年比で25%削減するための実証事業として、環境省所管の「チャレンジ25地域づくり事業」に取り組んでおり、地球温暖化防止だけでなく地域特性を生かした自然エネルギーの活用など、地域経済の発展にも寄与するものと期待しております。

また、本市は県内で初めての試みとして、行政評価（事務事業総合評価）における外部評価手法の一つとして「事業仕分け」を実施いたしました。第三者の新鮮な視点での指摘を受け、事業のあり方や職員の意識改革という点においても、一定の成果が得られたものと考えており、今後も引き続き真に市民が必要な事業選択を見極めてまいります。

そして、本年は3月に市制施行90周年を迎え水道創設80周年と併せた節目の年となりますが、先人が築き上げてきた歴史と文化を最大限生かせるよう、今夏の大型観光イベントである「群馬デザイン・シヨンキャンペーン」などを契機として、様々な事業を効果的に連携させながら積極的な市政運営に努めてまいります。

また、みどり市との合併につきましては、両市の将来ビジョンを調査研究するための組織を設置し協

議を行っており、合併の実現に向け、引き続き努力してまいりますので、今後とも変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

新年にあたり、商工会議所会員の皆様のご健勝とご発展をお祈りし、この新しい年が新たな飛躍の年となりますようご祈念申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。



年頭所感

『個が光るイノベーション』で
日本経済復活の礎を日本商工会議所
会 頭
岡 村 正

平成23年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

中小企業の活力強化で真の成長実現へ

世界経済は先進国において回復の動きが緩慢なもの、多くの新興国では内需の拡大が続いており、総じて緩やかな回復傾向にあると言えます。一方、日本経済は、昨年前半に持ち直しの動きが見られたものの、現在は足踏み状態が続いています。今後、景気を持ち直しが期待されるものの、デフレの影響に加え、依然として高い為替水準など、先行きの不透明感は払しょくできておりません。

こうした中、日本経済が自律的な景気回復を果たし、持続的な成長を実現するには、政府が策定した「新成長戦略」の具体化に、官民一体で

スピード感を持って取り組むことが重要で、中でも、地域経済と雇用を支える中小企業の活力強化なくして、真の成長実現はあり得ないと考えています。私は、新成長戦略実現会議などの場を通じて、中小企業を「新成長戦略」実現の中核的な担い手として位置づけ、中小企業が参画できるより多くのプロジェクトが具現化されるよう働き掛けてまいりたい所存であります。

勇気を持ってイノベーションに挑戦をさて、私は、昨年11月に会員各位のご推挙をいただき、引き続き日本商工会議所会頭の任を務めさせていただくことになりました。中小企業の活力強化と地域経済の活性化という商工会議所の不変的な使命の下、「企業、地域、そして社会から、より多くの支持と信頼が得られる商工会議所」を具現すべく、全国の商工会議所の皆様の先頭に立つて全力でまい進する所存です。

特に、グローバル化の進展に伴う世界経済の構造変革の中で、地域や

企業が潮流変化に的確に対応すべく、勇気を持ってイノベーションに挑戦するための取り組みに注力してまいりたいと考えております。

商工会議所運営の3つの基本方針

地域経済の活性化や中小企業の活力強化に向けては、商工会議所自らが、これまで以上に取り組みを強化・推進することも重要であります。このため、私は再任にあたり、商工会議所の運営について、3つの基本方針を示させていただきます。

第一は、現場主義の徹底です。私は会頭就任以来、現場

に立脚した活動こそが、商工会議所の「原点」であるとともに、「強み」である」と考え、可能な限り各地を訪れ地域の実情を直接伺い、意見交換することに努めて参りました。

地域経済の活性化を実現のものに具現するためには、この地域をどのような形にするのか、という「ビジョン」を、企業・市民・行政が共有しなければなりません。商工会議所が地域の核として先頭に立ち、コーディネート役割を果たす必要があり、そのためには、地道な「全会員訪問」活動を通して、「現場の生の

声」を意識していきたいと存じます。

第二は、潮流変化に対峙するイノベーションの推進です。世界的な潮流変化の波が押し寄せる中、中小企業は生き残りを懸けてイノベーションに取り組みなければならない時代を迎えています。

世界経済の一体化が進む中、中小企業も積極的な海外展開を図っていくことが求められています。日商では昨年度「国際化元年」と位置付けて、APPEC中小企業サミットの主催等をはじめ、さまざまな取り組みを進めてまいりました。本年は「中小企業国際化支援特別委員会」を中核として、商工会議所のグローバルネットワーク化を進め、会員企業や地域の国際化への取り組み支援を強化していく所存です。

また、市場競争力を強化するためには、生産性向上が不可欠であります。ITを戦略的に活用し、具体的な業務改革に結び付けるべく、「IT経営推進専門委員会」を新設致しました。この委員会を中心に、本格的なIT経営導入とさらなるイノベーションを促進させたいと考えております。

こんな中、今年春には北関東自動車道の全線開通が予定されています。これを踏まえ、群馬県、栃木県、茨城県の三県商工会議所が連携して、広域的な交流を進めてまいります。

各県の地域特性を活かしつつ北関東を有機的に結びつけ、さらに他の地域との交流により地域や経済の活性化を図りたいと考えております。今年は三県商工会議所正副会頭等が前橋市に集まり交流会議を予定しています。

また、今年の夏は「群馬デステイネーションキャンペーン」が展開さ

基本方針の第三は、商工会議所自身の「組織イノベーション」です。商工会議所自らが活動理念や組織のあり方を見直し、潮流変化に対応する態勢を整えていかなければなりません。日本商工会議所と各地商工会議所のネットワークをより強固なものとし、広域連携や農工商連携など、商工会議所の連携活動をさらに進めてまいります。

本年は第28期の実質的なスタートの年です。これら基本方針に沿った取り組みを鋭意進めるとともに、着実な成果の積み重ねに努めてまいりたい所存です。同時に、大きな潮流変化に直面している時代だからこそ、商工会議所の原点に立ち返る必要があります。「商工業者の声を集約し社会に訴える」という渋沢栄一翁の思いを堅持し、日本経済の礎を築くべく、「個が光るイノベーション」の推進に注力していきたいと考えています。

結びに、皆様のご発展とご健勝をお祈り申し上げますとともに、商工会議所活動に対する一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

れ、大勢のお客様が来県することと思われま。我々も、関係団体と協力し、ネットワークを広げたい。これを盛り上げようと考えております。こうした我々商工会議所の活動が地域の活性化に結びつくよう、皆様との連携をさらに強固にしていきたいと思います。そして県内商工業の諸課題の解決に取り組む、会員各位の期待に応えるよう努力したいと思います。

結びに、本年が皆様にとりまして実り多い年でありま。よう折念申し上げ、新春のあいさつにさせていただきます。

年頭あいさつ

三県商工会議所の連携を強化

(社)群馬県商工会議所連合会
会 長
曾 我 孝 之

新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様にはご清祥のうちに新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は誠に多
難な年でありました。

円高等による輸出の不振、株安やデフレによる売上げ低迷等先行きの見えない経済状況の中で、中小企業は大変な苦しみを味わいました。また、企業の求人も落ち込み、新卒求職者の希望もかなわない誠に厳しい状況が今も続いています。今年こそ展望の開ける明るい年になって欲しいと、心の底から願っております。

ここに来て大企業の一部に景気の回復傾向が見られるものの、円高が続けば企業の海外進出を招き、国内産業の空洞化による中小企業への影響が大変懸念されるどころです。

中小企業だけの努力、頑張りには限界があり、今後とも国や県市など関係方面への中小企業支援施策を重ねて要望して行きたいと考えています。

昨年秋には3年に一度の商工会議所役員改選が行われ、また今年は統一地方選挙の年でもあります。街や地域を代表する選ばれた人々に今後の期待を寄せたいと思います。

日野会頭が会員事業所を訪問

会員の声を会議所活動に

先の臨時議員総会において第十二代会頭に就任した日野茂会頭が、十二月に会員事業所を直接訪問し、会員との情報交換を行った。

「事業所が頑張れるようにサポートするのが商工会議所の役目。そのためにも会員が抱える問題や実態を把握したい」という日野会頭の思いから実施に至った。

六日には機械金属関係、八日には環境・生活部会関係、十三日には商業関係、十五日には繊維関係、十七日には建設関係の業界を、専務理事、職員らと訪問した。



直接事業所を訪問し会員の声を聞いた

7日に当所新春互礼会

役員・議員・来賓ら出席

平成二十三年桐生商工会議所新春互礼会が、一月七日（金）午後三時から当所六階ケービックホールで開催される。

当所の役員、議員をはじめ

青年部、女性会のメンバーなどが参加し、新しい年に交流を深める。
また、来賓として桐生市長、群馬県知事、地元選出国会議員などが臨席する予定。

関係団体新年会日程

【社団法人桐生倶楽部新年互礼会】

▽日時＝一月四日（火）正午～▽会場＝桐生倶楽部

【上毛新聞社新年交歓会】

▽日時＝一月五日（水）正午～▽会場＝マリーキュリーホテル

【桐生税務署管内青色申告会連合会新年賀詞交歓会及び桐生青色申告会役員賀詞交歓会】

▽日時＝一月十二日（水）午後五時三十分～▽会場＝桐生商工会議所ケービックホール

【桐生商工会議所女性会新春祝賀会】

▽日時＝一月十二日（水）午後六時～▽会場＝桐生プリオパレス

【桐生青年会議所新年互礼会】

▽日時＝一月十三日（木）午後七時～▽会場＝桐生市民文化会館スカイホール

【桐生市繊維団体合同新年会】

▽日時＝一月十四日（金）午後五時～▽会場＝桐生地域地場産業振興センター

【桐生労働基準協会・産業安全衛生祈願祭並びに新年互礼会】

▽日時＝一月十九日（水）午後四時～▽会場＝桐生プリオパレス

【桐生商工会議所青年部新年会員交歓会】

▽日時＝一月二十一日（金）午後六時三十分～▽会場＝桐生商工会議所ケービックホール

【笠懸町商工会新年互礼会】

▽日時＝一月二十一日（金）午後六時～▽会場＝セントセシリア迎賓館

【群馬県商工会議所連合会新年互礼会】

▽日時＝一月二十六日（水）午前十一時～▽会場＝前橋商工会議所会館ロース

【桐生群銀会新年会】

▽日時＝一月二十七日（木）午後五時三十分～▽会場＝桐生市民文化会館スカイホール

【赤城地区産業経済交流会新年会】

▽日時＝二月一日（火）午後六時～▽会場＝桐生プリオパレス

（店）作家PJ

「共同展示商談会」

に出展

2/15/4

東京ビッグサイトで

当所が、今年度の地域資源∞全国展開プロジェクトの採択を受け取り組んでいる「一店一作家（一工場）プロジェクト」では、平成二十三年二月一日から四日まで、東京ビッグサイトで開催される地域資源∞全国展開プロジェクト共同展示商談会「feel NIPPO 春 2011」に出展し、プロジェクトの成果を発信する。
この商談会は、毎年春と秋に開催される東京ギフトショールとグルメ&ダイニングスタイルショーに併せて行われているもので、今回は全国から五十五の会議所が出展する。
当所では、プロジェクトで開発したオリジナル商品やパネルを展示し、来場者には新たに作成したPRマップを配布してプレゼンテーションする予定。また、会場ではアンケート調査を実施し、次年度以降の取り組みに役立てていく。

当所6部会長決まる

商業、工業部会が新任

新体制での運営スタート

昨年十一月の議員改選に伴い、六部会の正副部会長が決定し、十二月七日に開催された常議員会で報告が行われた。新たに部会長に就任したのは、商業部会の宮地由高氏、工業部会の藤生五郎氏の二名。新体制で部会活動を運営していく。

各部会の正副部会長は次の通り。

(◎は部会長、○は副部会長、敬称略)

【商業部会】

- ◎宮地由高 (有青柳)
- 鍵田実 (株矢野)
- 本田雄一郎 (株ホンダ)

【工業部会】

- ◎藤生五郎 (株桐生ソウイング)
- 村田陽一郎 (株村田工業)
- 市川導宏 (株市川鉄工)

【繊維部会】

- ◎木村俊一 (株小野木商店)
- 朝倉泰 (朝倉染布株)



部会役員が報告された常議員会 (12月7日)

- 星野幸男 (星野染工株)
- 【理財・厚生部会】
- ◎石井謙三 (石井経理事務所)
- 押見新一郎 (押見会計事務所)

【建設部会】

- ◎北川紘一郎 (北川設計)
- 吉野雅比古 (桐生建設株)
- 吉田栄佐 (株吉田組)

【環境・生活部会】

- ◎福田英雄 (東洋ポリーズ株)
- 初山和久 (株サンフード)
- 岡田昌之 (カナイ石油株)

各部会幹事 委嘱を承認

十二月七日の常議員会において、「当所部会幹事の委嘱について」が上程され、原案の通り承認された。

これまでに各部会で選任作業が行われ、商業部会では十五名、工業部会では九名、繊維部会では十四名、理財・厚生部会では十名、建設部会では十一名、環境・生活部会では十一名の幹事が選任された。任期は、平成二十二年十一月一日から平成二十五年十月三十一日まで。

各部会の幹事は次の通り。

(部会別・順不同・敬称略)

【商業部会】

- ▽岡部信一郎 (株オカベパックス)
- ▽菊田龍彦 (桐生食肉協同組合)
- ▽駒場一夫 (有駒場繊維)
- ▽小森谷善一 (有両毛米穀)
- ▽田中實 (桐生地区製パン組合)
- ▽中里陽一 (有中里商店)
- ▽中村俊介 (中村弥市商店)
- ▽東山豊 (群馬県菓子工業組合桐生支部)
- ▽毒島一夫 (人形の富月織元毒富織物)
- ▽増子相一 (株にしはら)
- ▽森下修 (有ライフネット)
- ▽中村昌也 (桐生中村)
- ▽須永博之 (株ダーウイン)
- ▽北川貴久 (有フジヤ)
- ▽岡野紀子 (有芳

朱堂印房)

【工業部会】

- ▽海老沼宏 (株エビヌマ)
- ▽大友昭久 (株アタゴ製作所)
- ▽滝浦憲三 (有機工タキウラ)
- ▽武藤春喜 (株サンユー)
- ▽柳沢武利 (プラスチック精工株)
- ▽立澤俊明 (株アスパックス)
- ▽清水英毅 (三信工業株)
- ▽藤田智 (株藤田商店)
- ▽上田健昭 (株モミモ)

【繊維部会】

- ▽荒川智毅 (荒川織物有)
- ▽江原毅 (株江雅織物工場)
- ▽笠原康利 (株笠盛)
- ▽金谷欣三 (金谷ウエア株)
- ▽栗原光好 (株栗光)
- ▽栗原清吉 (株優峰)
- ▽小島康郎 (東京ファッション工業株)
- ▽中野隆雄 (フジレース株)
- ▽野田伸一郎 (野田染工株)
- ▽林一久 (ミワ株)
- ▽和田実 (株桐生織物観光センター)
- ▽村田欽也 (村田刺繍所)
- ▽森島純男 (森秀織物株)

【理財・厚生部会】

- ▽石原照久 (石原会計事務所)
- ▽岸芳正 (医療法人岸会岸病院)
- ▽洪水敏明 (洪水会計事務所)
- ▽園田誠 (園田公認会計士事務所)
- ▽角野哲郎 (アクサ生命保険株)
- ▽樋口一枝 (樋口一税理士事務所)
- ▽向田靖 (税理士法人向田会計)
- ▽森寿作 (森合資会社)
- ▽柳澤彰 (柳澤彰税理士事務所)

- ▽山崎一順 (山崎歯科医院)

【建設部会】

- ▽小田部恒夫 (創一級建築設計事務所)
- ▽亀山洋 (アイ電業株)
- ▽小太刀康雄 (桐生畳工事協同組合)
- ▽清水哲 (清水開発株)
- ▽高草木茂 (桐生電気工事協同組合)
- ▽中野博和 (有エヌ・ケー・コーポレーション)
- ▽野村裕司 (桐生左官工事協同組合)
- ▽林徹 (桐生管工事協同組合)
- ▽蛭間茂 (株蛭間木工所)
- ▽藤本清司 (桐生鳶工業組合)
- ▽松島弘一 (桐生建築工事協同組合)

【環境・生活部会】

- ▽小林敬里 (桐生地区ハイヤー協議会)
- ▽杉戸一裕 (桐生鮎商組合)
- ▽木村正明 (東日本旅客鉄道株桐生駅)
- ▽長谷川勇司 (東日本電信電話株群馬支店)
- ▽小河原克実 (東京電力株群馬支店太田支社)
- ▽吉田初 (株桐生グラントホテル)
- ▽竹内伸一 (郵便局株桐生郵便局)
- ▽矢田貝拓治 (株トヨタ東京・教育センター)
- ▽ヨタドライビングスクール群馬)
- ▽奥野勲 (株ワールドツリースト)
- ▽佐藤弘之 (株インフォマテックヨシヤ)
- ▽鈴木章弘 (有鈴直モーターズ)

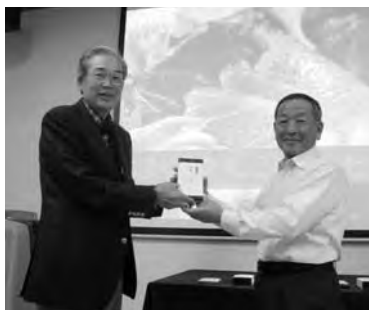
当所 役員・議員

ゴルフ大会 結果

当所の第二十一回役員・議員等ゴルフ大会が、十一月二十七日（土）に城山カントリークラブで開催され、三十九名が参加した。

大会結果は次の通り。

（敬称略）
 ▼優勝＝小林克之（桐生典礼）
 ▼準優勝＝須田昇（須田運送）
 ▼三位＝川島康雄（有川島組）
 ▼ベストグロス賞＝川島康雄（有川島組）



優勝した小林克之さん（左）

会員ボウリング大会

51名が参加

今年で十七回目になる会員ボウリング大会が十二月三日（金）に桐生スターレーンで開催され、会員事業所の従業員など五十一名が参加し、白熱したゲームが繰り広げられ

た。

当日は、日野茂会頭も出席し始球式を行い、当所創立七十周年記念にふさわしい大会となった。

競技は、男女別の個人戦で二ゲームの合計ポイントで競われ、男性の部では、宮澤保志さんが総得点三百七十一ピンで連覇を果たし、女性の部では、高草木純子さんが同じく三百四十六ピンで優勝した。上位入賞者は次の通り。

（敬称略）

【男性の部】

▼優勝＝宮澤保志さん（インターワイヤード）
 ▼準優勝＝森末廣（株森エンジニアリング）
 ▼三位＝大内直人（株東京測器研究所）

【女性の部】

▼優勝＝高草木純子（株東京測器研究所）
 ▼準優勝＝村岡君江（ムラオカ理容室）
 ▼三位＝小林弘美（ムラオカ理容室）



男女上位入賞の方々

3/2

決算書・申告書作成指導会

平成二十二年分決算書と申告書の作成指導会を次のとおり開催します。

▼開催日＝平成二十三年三月二日（水）

▼受付時間＝（午前）午前九時三十分～十一時三十分（午後）午後一時三十分～三時

複式簿記学ば

桐生商工会議所・中小企業相談所主催の複式簿記セミナーが、十二月一日（水）、二日（木）の二日間、当所三階校の間で開催された。

このセミナーは経理担当者の方などを対象に、複式簿記の基礎知識から決算書作成までを短期間で習得することを目的に開催されたもの。

昨年に続き、関東信越税理士会桐生支部の堂場謙裕税理士（堂場税務会計事務所・境野町六丁目）を講師に招き、三十名の受講者が参加した。二日間に渡り、簿記の仕組みから申告決算書の作成までを熱心に学んだ。



時三十分

▼開催場所＝桐生商工会議所六階ケービックホール

▼対象者＝桐生市内の青色申告者（個人）

※お問い合わせは、桐生商工会議所商業課（TEL〇二七七―四五―一二〇一）まで。

容器包装リサイクル法

2月4日（金）まで

再商品化委託 申込受付中！

容器包装リサイクル法（以下「法」という）により、「容器」「包装」を利用して中身を販売する事業者、「容器」を製造する事業者、「容器」および「容器」「包装」が付いた商品を輸入して販売する事業者は、「特定事業者」と呼ばれ、再商品化（リサイクル）の義務があります（但し、小規模事業者は除きます）。「特定事業者」に該当する場合は、不明な点をご確認のうえ、お早めに再商品化委託申込のお手続

きをお願いいたします。※特定事業者に該当するか否かは、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会コールセンターにご相談ください。

なお、「特定事業者」でありながら、再商品化義務を履行していない場合は、平成十二年四月の「法」の完全施行時まで遡及して義務を履行していただく（再商品化委託申込を行っていただく）必要がありますのでご注意ください。

●申込期間＝平成二十二年十二月一日（水）～平成二十三年二月四日（金）

●平成二十三年度の再商品化委託申込は、当所工業課まで（TEL四五―一二〇一）。

●法律の概要、特定事業者の判断、遡及申込等に関する相談は、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会コールセンター（TEL〇三―五二五―四八七〇）。

●委託申込関係書類の請求は、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会オペレーションセンター（TEL〇三―五六―一〇一六二六）。

協会ホームページURL：
<http://www.jpca.or.jp>

「リサイクル協会」で検索いただくと、再商品化委託申込に関する情報を掲載しています。



謹賀新年



藤生 五郎 常 議 員 (株)桐生ソウイング 取締役会長	鍵田 実 常 議 員 (株)矢野 代表取締役社長	菅谷 武 常 議 員 (株)ジャパン アイデアセンター 代表取締役	小池 久雄 常任相談役 共立織物(株) 相談役	長尾 昌明 専務理事 	日野 茂 会 頭 (株)ミツバ 取締役相談役
村田 陽一郎 常 議 員 (株)村田工業 代表取締役社長	小倉 康宏 常 議 員 小倉クラッチ(株) 代表取締役社長	高野 智弘 常 議 員 (株)桐生山葵問屋 高野商店 代表取締役社長	岡田 恒二 常任相談役 フジハツ工業(株) 取締役相談役	佐藤 富三 名誉会頭 佐啓産業(株) 代表取締役会長	塚越 平人 副 会 頭 桐生瓦斯(株) 代表取締役会長
山口 正久 常 議 員 (株)トヨタプロダクツ 代表取締役社長	沢 久 徹 常 議 員 (株)山田製作所 代表取締役社長	本田 雄郎 常 議 員 (株)ホンダ 代表取締役社長	石原 庸右 相 談 役 石原会計事務所 所 長	横山 順一 名誉議員 (株)群馬銀行 桐生支店 支店長	佐藤 良男 副 会 頭 (株)佐藤工業 代表取締役
朝倉 泰 常 議 員 朝倉染布(株) 代表取締役会長	佐羽 秀夫 常 議 員 三立応用化工(株) 代表取締役会長	宮地 由高 常 議 員 (有)青柳 代表取締役社長		園田 昇 常任相談役 園田公認 会計士事務所 相談役	柿沼 洋一 副 会 頭 柿文織物(資) 代表社員
阿部 高久 常 議 員 桐生整染商事(株) 代表取締役社長	能澤 孝博 常 議 員 (資)オリエンタル 代表社員	山本 豊 常 議 員 (株)日進 代表取締役社長		平澤 宏 常任相談役 平澤建設(株) 取締役会長	養田 隆 副 会 頭 (株)マルキン 代表取締役社長



謹賀新年



議員 桜井勲夫 (株)サクライデンキ 取締役会長	監事 五十嵐健雄 桐生トリコット(株) 代表取締役会長	常議員 福田英雄 東洋ポリース(株) 代表取締役会長	常議員 星野正夫 星野管工(株) 代表取締役	常議員 大島宏周 大島会計事務所 所長	常議員 川村隆 川村(株) 代表取締役社長
議員 佐瀬守男 (株)ホットランド 代表取締役	議員 相場久男 (有)相場 代表取締役	常議員 初山和久 (株)サンフード 代表取締役社長	常議員 吉田栄佐 (株)吉田組 取締役社長	常議員 押見新一郎 押見会計事務所 所長	常議員 木村俊一 (株)小野木商店 代表取締役社長
議員 清水久弘 (株)海商水産 代表取締役社長	議員 金子由美希 (株)桐生さくらや 代表取締役	常議員 山根恒利 (株)山根商事 代表取締役会長	常議員 吉野雅比古 桐生建設(株) 代表取締役社長	常議員 坂田忠男 桐生信用金庫 理事長	常議員 澤田匡宏 丸幸(株) 代表取締役社長
議員 竹内靖博 (株)シロキヤ 代表取締役	議員 岸田信克 (株)近江屋書店 代表取締役	監事 大西章雄 (株)大西ライト工業所 取締役相談役	常議員 岡田昌之 カナイ石油(株) 代表取締役社長	常議員 川島康雄 (有)川島組 代表取締役	常議員 星野幸男 星野染工(株) 常務取締役
議員 田中栄一 日本ゼウス工業(株) 代表取締役	議員 坂部義治 桐生中小企業 福祉事業(協) 専務理事	監事 生方準一 生方経理事務所 所長	常議員 田代一郎 (株)両毛システムズ 代表取締役社長	常議員 北川祐一郎 北川設計 代表	常議員 石井謙三 石井経理事務所 所長



謹賀新年



議員 牛腸 章  桐生絹織(株) 取締役社長	議員 森山 俊男  ㈱梁瀬産業社 代表取締役社長	議員 新見 祐三  新見化学工業(株) 代表取締役社長	議員 鈴木 喜一  ㈱鈴木機械 取締役会長	議員 市川 導宏  ㈱市川鉄工 代表取締役社長	議員 星野 幸一  ㈱ほしのドライ 取締役会長
議員 小林 雅子  小林当織物(株) 代表取締役	議員 岩野 武彦  共立織物(株) 代表取締役社長	議員 西場 伸一  西場工業(株) 代表取締役	議員 須藤 誠吾  ㈱須藤機械 代表取締役社長	議員 岡田 悠天  フジハツ工業(株) 代表取締役社長	議員 茂木 理亨  ㈱モギカバン店 代表取締役
議員 佐藤 好雄  佐啓産業(株) 代表取締役社長	議員 遠坂 隆之  遠伊織物(有) 代表取締役社長	議員 荻掛 和男  ㈱トーワ 代表取締役社長	議員 田中 義弘  (有)ススキワパー 代表取締役	議員 加藤 貢  加藤鉄工(株) 代表取締役	議員 森 裕美  森産業(株) 代表取締役社長
議員 篠田 一  丸中(株) 代表取締役社長	議員 金子 豊  ㈱カネトモ 代表取締役社長	議員 松田 徹  サンウエーブ工業(株) 桐生製作所 執行役員桐生製作所長	議員 田辺 賢二  (有)タナベ鉄工 取締役会長	議員 清水 一良  桐生工業(株) 代表取締役社長	議員 山崎 達也  メディアブランド・ ウイング(株) 代表取締役
議員 松井 智司  ㈱松井ニット技研 代表取締役	議員 桑原 志郎  (有)クワテルニット 代表取締役	議員 森 隆  不二山機械工業(株) 代表取締役会長	議員 長澤 敏美  ㈱美原 代表取締役	議員 新貝 隆一  (有)新貝製作所 代表取締役社長	議員 新井 智乙  (有)新井工業 代表取締役



謹賀新年



議員 和田洋一  (株)光画社 代表取締役	議員 松井研三  (株)フリオ コーポレーション 代表取締役社長	議員 小林克之  桐生典礼(株) 代表取締役会長	議員 須田忠雄  (株)やすらぎ 顧問	議員 大澤直也  大澤木工(有) 取締役	議員 柳明彦  (株)ヤナギ 代表取締役社長
	議員 松枝幹  太陽印刷工業(株) 代表取締役	議員 小林康人  (株)沼田屋タクシー 常務取締役	議員 平澤 堪  平澤建設(株) 代表取締役	議員 金井利夫  三興電気(株) 代表取締役社長	議員 大滝 光広  (株)足利銀行 桐生支店 支店長
	議員 坂入 勝  (株)美喜仁 代表取締役社長	議員 森 米廣  (株)森エンジニアリング 代表取締役	議員 金子昌弘  金子不動産 代表	議員 小田切 猛  (株)東和銀行 桐生支店 支店長	
	議員 野沢八千万  (株)フライングガーデン 代表取締役社長	議員 川田利雄  (株)桐生旅行 代表取締役	議員 北村 隆  (株)北村土木 代表取締役社長	議員 谷信良  谷信良 税理士事務所 所長	
	議員 森井 征夫  関信ゼベリン(株) 代表取締役	議員 木村隆夫  (株)桐生タイムス社 代表取締役会長	議員 清水泰江  (株)島田組 代表取締役	議員 新井 茂男  坂本建設(株) 代表取締役	

2011 謹賀新年 元旦

桐生地区 プラスチック工業会 会 長 森 下 誠 一 副 会 長 森 俊 男 〃 〃 〃 〃 〃 齊 藤 辰 雄 粉 山 邦 敏		桐生地区 勤労対策協議会 会 長 日 野 茂 副 会 長 大 澤 豊 〃 〃 〃 〃 〃 後 藤 隆 造		桐生機械工業 連合会 会 長 日 野 茂 副 会 長 北 元 徹 〃 〃 〃 〃 〃 山 口 康 宏 能 澤 孝 博		桐生商店連盟 協同組合 理 事 長 大 澤 豊 副 理 事 長 齋 藤 雄 一 〃 〃 〃 〃 〃 今 川 守 夫 金 井 正 夫 東 山 正 夫 茂 木 理 亨			
桐生地区職場警察 連絡協議会 会 長 坪 野 茂 役 員・会 員 一 同		桐生地区産業環境 保全連絡協議会 会 長 小 川 克 雄 副 会 長 井 草 建 一 〃 〃 〃 〃 〃 阿 部 研 一 下 山 悦 二		桐生税務署管内 税務関係団体 連絡協議会 会 長 大 久 保 勇 役 員・会 員 一 同		桐生溶接協会 会 長 能 澤 孝 博 副 会 長 尾 崎 啓 一 〃 〃 〃 〃 〃 藤 田 茂		群馬県 金属プレス工業会 桐生支部 支 部 長 新 貝 隆 一 副 支 部 長 岩 崎 研 司	
桐生商工会議所 女性会 会 長 廣 田 須 磨 子 副 会 長 矢 野 静 子 〃 〃 〃 〃 〃 相 談 役 河 原 井 満 津 子 川 村 多 美		桐生商工会議所 青年部OB会 代 表 幹 事 増 子 相 一 副 代 表 幹 事 星 野 幸 男 〃 〃 〃 〃 〃 須 藤 掛 和 男 桑 原 志 郎		桐生商工会議所 青年部 会 長 福 田 雅 之 直 前 会 長 鈴 木 章 弘 副 会 長 川 鍋 亜 紀 彦 〃 〃 〃 〃 〃 山 根 達 也 山 上 明 昇		桐生青色申告会 会 長 村 田 永 昌 副 会 長 柳 澤 英 彰 〃 〃 〃 〃 〃 金 子 英 雄 大 澤 昭 一 田 村 同 一 役 職 員 一 同		ぐんま警察官友の会 副 会 長 日 野 茂 理 事 長 市 川 導 宏 〃 〃 〃 〃 〃 坪 野 茂	
以上の団体は会議所館内に事務局を置く関係団体です。 		ファッションタウン桐生 推進協議会 会 長 日 野 茂 副 会 長 塚 越 平 人 〃 〃 〃 〃 〃 佐 藤 良 一 柿 沼 洋 隆 養 田 隆 造 後 藤 隆 造 大 澤 隆 造 山 口 正 夫 他 役 員 一 同		群馬県支部桐生部会 (社) 発明協会 部 会 長 塚 越 平 人 副 部 会 長 佐 羽 秀 夫 〃 〃 〃 〃 〃 森 羽 秀 夫 大 西 章 雄		桐生 ライオンズクラブ 会 長 松 島 浩 樹 前 会 長 林 整 副 会 長 宮 崎 武 幹 事 岩 崎 稔 計 事 千 本 木 和 雄			
		桐生東 ライオンズクラブ 会 長 栗 原 光 好 幹 事 大 西 章 雄 計 事 柳 沢 利 利 T・T・L 長 根 恒 利 T・T・L 長 谷 輝 夫		桐生中央 ライオンズクラブ 会 長 堀 博 明 前 会 長 中 里 宗 作 副 会 長 新 井 敏 雄 幹 事 桜 井 敏 夫 計 事 今 泉 正 雄					

平成22年

桐生商工会議所の歩み

1月

◆7日 新春互礼会をケービックホールで開催。地元選出国会議員や関係団体、関係諸官庁からの来賓をはじめ、当所の議員、部会幹事、青年部・女性会役員など約二百五十人が参加。桐生市の産業振興と繁栄に向け、決意を新たにしました。

◆18日 第十五回ファッショントウ桐生写真コンテストの表彰式が行われ、入賞者に表彰状が授与された。最高賞にあたる「推薦」には、茂木武さん（境野町）の「クラシックカーが行く」が選ばれた。また、作品展は当所一階ロビーにおいて、三十一日まで開催された。



◆28・29日 「クリエイティブジャパン全国大会 in 桐生」がケービックホールなどで開催された。日本ファッション協会と当所、ファッショントウ桐生推進協議会の主催。全国や地元桐生から約百二十人が参加し、基調講演やパネルディスカッションなどを通して、文化・芸術などの創造的な活動が産業に結びついて生まれる「創造都市」のあり方が議論され、桐生の可能性の大きさも示された。

2月

◆5日 桐生市とみどり市の経済界のメンバーで組織する赤城地区産業経済交流会（日野茂会長）が、日本銀行前橋支店長の柴山卓也氏を招き、講演会「平成二十二年の経済展望について」を開催した。

◆22日 亀山豊文桐生市長と当所正副会頭との第七回目の懇談会が開催され、合併への取り組み、本町一、二丁目の重要伝統的建造物群保存地区の動きや群馬デステイネーションキャンペーンへの対応など観光開発事業、中通り大橋の開通など幅広いテーマについて、意見を交換した。



3月

◆25日 当所の通常議員総会がケービックホールで開催され、佐藤富三会頭は、新事業年度を迎えるにあたり、「二十一年度は創立七十周年を迎える記念すべき年、記念事業を展開する中で、これまで商工会議所が桐生市の経済発展に果たしてきた役割を多くの人に知ってもらおうとともに、今後の発展に向けての契機として」と力強く述べた。

4月



◆1日 平成二十二年度がスタート。スローガンは「桐生・みどり両市の合併促進を産業界から支援しよう」、「世界遺産登録に向けて絹産業遺産群の活用を図り、産業観光を促進しよう」、「環境に配慮した企業風土を醸成し、自然と共生した豊かなまちづくりを目指す」、「商工会議所創立七十周年を祝し、記念事業を成功させよう」の四項目。二名の新入職員が加わり新たな事務局体制となった。また、「桐生商工だより」もA4冊子版にリニューアルされた。

◆5日 当所創立七十周年を迎える。現在の会議所会館は、平成二年に創立五十周年記念事業として新会館の建設が提起され、多くの会員事業所からの寄付を受け、同五年十一月に落成した。

◆23日 当所青年部の通常総会がケービックホールで開催され、役員の改選で、福田雅之氏が会長に就任した。



5月

◆26日 桐生観光協会（佐藤富三会長）の総会が当所四〇五号室で開かれ、今年度の事業計画などを決めた。総会では、事務局移管について審議され、これまで商工会議所に置いていた事務局が六月一日から桐生市役所内に置かれることとなった。



「2010わがまち風景賞」の表彰式も行われた。

6月



◆12日 第二十一回会員ゴルフ大会を開催。百九名が参加し、日頃の練習の成果を存分に発揮した。優勝は、一般の部が桜井渉さん、シニアの部が初山和久さん、グラントシニア・レディースの部が日野茂さんだった。

◆30日 当所の通常議員総会がケービックホールで開催され、平成二十一年度事業報告並びに一般会計収支決算をはじめとする各会計の決算議案が上程され、いずれも原案通り承認された。

インターネットのことなら何でも

インターネット
接続サービス

ホスティング
サービス

セキュリティ
サービス

専用線接続
サービス

ホームページ
作成サービス



株式会社 サンフィールド・インターネット

群馬県桐生市広沢町3-4025 フリーダイヤル0120-55-0520
http://www.sunfield.ne.jp/ office8@sunfield.ne.jp

まごころ一番

桐生典礼会館

事前相談24時間
承ります

☎0277-55-0101
http://www.kiriten.co.jp/

7月

◆7日 赤城地区産業経済交流協会が視察研修会を開催し、二十一人が参加した。平成二十二年三月に開港した茨城空港と日立電線(株)豊浦工場を視察した。

◆20日 地域資源∞全国展開プロジェクトの採択を受けて、桐生に内在するものづくり作家と商店街とを融合させ、新しい視点から中心市街地の活性化に取り組んでいくための「桐生商工会議所一店一作家(一工場)プロジェクト」が立ち上がり、第一回目の専門委員会が当所会議室で開催された。



◆27日 佐藤富三会頭・佐藤良男副会頭・長尾昌明専務理事が桐生地域の産業振興と活性化につなげるため、重要課題を各部会・委員会で協議し集約した十一案件の政策提言要望書を亀山豊文桐生市長と幾井俊雄桐生市議会議長に提出した。

8月

◆6日～8日 第四十七回桐生八木節まつりが三日間にわたって開催され、ジャンボパレード、ダンス八木節、全日本八木節競演大会、八木節子ども大会、みこし御渡、子どもみこしまつり、まゆ玉ころがし大会など、多彩な催しが繰り広げられ、絶好の天気にも恵まれ、四十五万人の人数で賑わった。

◆26日 当所議員改選に伴う、選挙人名簿の確定を受けて本格的に動き出す。



9月

◆2日 第五十二回群馬県商工会議所議員大会が前橋市のベイシア文化ホールで開催された。群馬県内から役員・議員など約三百七十人が参加し、県内十会議所から出されていた要望事項などが取りまとめられ、決議を行った。

◆13日～17日 当所議員改選に伴う一号議員立候補者が出そろった。



◆24日～26日 当所工業部会(森隆部会長)並びに桐生機械工業連合会(日野茂会長)の合同視察研修会が二年前に開催された。京都市に本社のある(株)ユーシン精機本社工場と、奈良市で開かれていた平城遷都千三百年祭を見学した。

10月

◆2日 当所の創立七十周年記念式典・祝賀会がケービックホールで開催され、役員・議員、幹事、青年部、女性会代表、来賓など約百五十人が参加し、当所の七十年の歩みを祝った。

た。席上、特別功労者表彰として、平成二年の創立五十周年以降、会頭職務者である第八代会頭・日野貞夫氏(故人)、第九代会頭・増山作次郎氏(同)、第十代会頭・岸田英作氏(同)の三氏に対して日本商工会議所会頭、桐生商工会議所会頭から表彰状と記念品が贈呈された。また、創立七十周年記念誌「しらたき」第二集が編集され、出席者に配布された。

◆29日～11月7日 第十五回桐生フアッションウィークが、有鄰館や本町通りを中心に市内全域で開催され、多数のイベントが繰り広げられた。第五回クラシックカーフェスティバル in 桐生、着道染インきりゆうなど多くの集客となった。

◆31日 当所女性会(廣田須磨子会長)が、会員参加による「桐生市事業仕分け傍聴会」を開催した。



11月

◆1日 任期満了に伴う臨時議員総会を開催。会頭には日野茂氏が新たに選任され、第十二代会頭に就任した。副会頭には塚越平人氏と佐藤良男氏が再任、柿沼洋一氏と養田隆氏が新たに選任された。今後三年間にわたる当所の新体制がスタートした。

◆8日 平成二十二年秋の叙勲で佐藤富三名誉会頭が産業振興功労により旭日小綬章を、佐藤良男副会頭が専門工事業振興功労により旭日双光章を受章した。



12月

◆3日 第十七回会員ボウリング大会を開催。五十一名が参加、優勝は男性の部が宮澤保志さん、女性の部が高草木純子さんだった。

◆6日 日野茂会頭が当所会員事業所を訪問。業界別に訪問日を設け、計五日間に渡り直接会員事業所の声を聞いた。



※記載されている役職名は当時のものです。

新大型保障プラン

定期保険

アクサ生命

+

普通傷害保険

アクサダイレクト

アクサ生命保険株式会社 桐生営業所

〒376-0023 桐生市錦町3-1-25 桐生商工会議所会館3F

NTT東日本

FLET'S 光

約4世帯に1世帯は、
フレッツ光をご利用中です
さあ、あなたもはじめませんか!!

詳しくは 0120-116116 | <http://www.ntt-east.co.jp/gunma/>

●営業時間 9:00～21:00 年中無休 (年末年始除く)

*設備状況などによりご利用いただけない場合があります。

NTT東日本 群馬支店

両毛5市 商工会議所

会頭年頭あいさつ

両毛五市（足利・佐野・館林・太田・桐生）の商工会議所では、協議会を設け様々な共同事業を実施して地域の交流を図るとともに連携を深めている。新年にあたり、各地商工会議所会頭の年頭所感の中から平成二十三年の重点事業、重点項目などを抜粋し紹介する。（桐生は一頁の日野会頭挨拶を参照）

足利

「人づくり」「モノづくり」「まちづくり」を基本理念に



足利商工会議所 会頭
早川 慶治郎

足利商工会議所は、「人づくり」「モノづくり」「まちづくり」を基本理念に、より多くの成果を上げるために、役員議員そして職員が一丸となつて、ゼロベースから見直し、取り組んでまいります。

「人づくり」は、日本人の特性である勤勉、丁寧、正確、協調、寛容さなど、戦後六十

五年で失いかけてきた本来の強さ、特性、能力を思い起こすことだと考えます。論語の素読や論語カルタの普及、足利5S学校もスタートするなど、日本人が日本ブランドを思い起こし、原点に立ち返ることが必要だと思います。「モノづくり」は、挑戦そのものです。足利商工会議所が取り組み始めた足利ブランドは工業製品のみならず、農商工連携による農産物や飲食、観光商品等を創造するなど、チャレンジし続けることです。クリエイターとしての技を磨き続けることだと思います。「まちづくり」は、ふるさと回帰足利の光を見る、探し出すことです。足利の個性や特性、そして弱さも認識し、改めて地域間競争に勝ち残るための戦略、戦術を官民一体となり、諸団体が協力しながら推し進

佐野

「まちなかサロン」で中心市街地を活性化



佐野商工会議所 会頭
島田 嘉内

平成二十三年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。昨年十一月、第二十六期佐野商工会議所役員・議員改選にあたり、会頭として推挙を受け責任の重さを痛感しているところであります。

三月十九日には待望の北関東自動車道が全線開通し、いよいよ佐野市は交通の要衝となり、インターチェンジ周辺

め、交流人口の拡大をはかることが重要です。足利学校、錢阿寺を核とした「学び舎のまち・足利」をテーマに、足利の特性をより魅力的にブラッシュアップし、観光のまちづくりへと取り組むことです。これら三つのテーマを着実に実行し、成果を上げるためには、まず意識改革が必要で

す。今後とも一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。新年スタートのご挨拶といたします。

の開発や、岩舟町との合併を間近に控え広域行政の更なる効率化や中心市街地活性化等課題も多く、また、当所も地域経済の活性化対策や会員組織率向上等懸案事項が山積しています。

かかる状況を踏まえ、会議所一階の「まちなかサロン」を開放し、「まちなか楽市」「まちなか学校」等を開催する等中心市街地活性化の拠点とすべく、会議所会員はもとより、市民及び来街者に広く利用していただくため、土日祝祭日及び年末年始や、二十四時間利用可能なトイレも開放する等、中心市街地活性化の一翼となるよう取り組んでいます。

最後に、皆様のご多幸を心よりご祈念申し上げますとともに、更なるご理解ご協力をお願いし、年頭の挨拶といたします。

カリスマ講師招き

販売促進
セミナー

を開催

▽日時＝平成二十三年二月二十二日（火）午後七時～九時

▽会場＝桐生商工会議所四〇五号室（桐生市錦町三十一―二五）

▽講師＝販促コンサルタント岡本達彦氏

（公式HP <http://www.lap.jp/>）

▽参加費＝無料

▽定員＝五十名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

▽申込締切＝二月十四日（月）まで

▽主催＝お問い合わせ＝桐生商工会議所・桐生商店連盟協同組合（TEL〇二七七―四五―一二〇一）

※人気講師のため満席が予想されます。参加ご希望の方はお早めにお申し込みください。



太田

両毛地域の更なる活性化に向けて



太田商工会議所 会長 太田 寛

正 田 寛

両毛五市商工会議所会員の皆様に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年の経済を顧みますと、世界では新興国が海外からの投資や内需の拡大で、高い経済成長を続けました。一方国内においては、前半は自動車や電機産業を中心に好調な輸出に支えられて大企業の生産は高水準を維持し、景気は持ち直しの動きが見られましたが、秋以降は急激な円高や長引くデフレの影響で、中小企業にとりまして停滞感が強く感じられた一年でありました。このような状況の中で、太田商工会議所は昨年十月に役員改選がおこなわれ、新たな体制がスタートしたところでございます。今期は地域活性化に向けて新たな事業を推進すべきものと検討しております。

館林

「挑戦・創造・連携」する商工会議所をめざす



館林商工会議所 会長 河本 栄一

新年明けましておめでとうございます。

平成二十三年は、「挑戦・創造・連携する商工会議所」をめざし、重点目標を五つに設定したいと思っております。

第一に「館林商工会議所のビジョン」を策定し、これからの商工会議所が進むべき目標を明確にし、役員はもとより事務局の充実に努め、組織一丸となつて着実に事業を展開していききたいと考えております。

開していききたいと考えております。

第二は、「会員の拡大と財政の健全化対策」が不可欠です。

第三に、まちづくりの展開です。行政と商工会議所等が協働し、まちづくりを進めるべきだと考えます。

第四に、原点に返つて、会員企業の相談・支援に対応できる体制をつくっていかねばなりません。

第五に、会員とのコミュニケーション活動・サービスを強化したいと思います。

「疾風に勁草（けいそう）」を知ると。激しい風が吹いてはじめて丈夫な草が見分けられるという中国の故事で、「困難に遭つて初めて人間の価値や強さがわかる」ことを意味します。館林商工会議所もさまざまな困難を乗り越えていく強さを発揮しなければならぬ時期にあると思っています。

本年は、このような運営方針を踏まえ、「一味違う商工会議所」「キラリと光る企業を育て、産業とまちをつくる」商工会議所をめざしたいと考えております。

本年も会員の皆様方のご支援とご鞭撻をお願いするとともに、会員企業のご隆盛をご祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

職訓センターで3講座

●勤労者対象エクセル講座

ウインドウズビスタ・エクセル2007を使って、ビジネスに必要なエクセルの機能を学習します。

▽期間 一月三十一日～三月二十八日の毎週月・木曜日（三月二十一日をのぞく）全十六回

▽時間 午後六時四十五分～八時四十五分

▽会場 桐生地域職業訓練センター（相生町五）

▽対象 市内・みどり市に在住または在勤の在職者

▽定員 二〇人

▽受講料 一、二、六〇〇円（テキスト代を含む）

▽申込み 一月十一日午前九時から先着順で受け付けます。

電話で桐生地域職業訓練センター（TEL五四一・二一〇一）へ。

●パソコン入門講座

初心者を対象に、ウインドウズビスタ、ワード・エクセル2007を使用した書類作成の基礎を学習します。どちらも内容は同じです。どちらか一つにお申し込みください。

▽期間 二月十四日から三月四日までの月・金曜日（全十五回）

▽時間 午前九時～十時三十分 ▼午前十時五十分～午後

零時二十分

▽会場 桐生地域職業訓練センター（相生町五）

▽対象 市内・みどり市に在住または在勤の人

▽定員 各二〇人。お申し込み多数の場合は抽選。

▽受講料 六、〇〇〇円（テキスト代含む）

▽申込み 二月一日までに、電話で桐生地域職業訓練センター（TEL五四一・二一〇一）へ。

●製造現場の管理改善講座

自動車産業に属する製造業における品質管理講座です。国際規格の要求事項を理解し、パソコンでのデータ処理を実践します。

▽日時 二月四日・十八日（金）二日間、午前九時三十分～午後四時三十分

▽会場 桐生地域職業訓練センター（相生町五）

▽定員 十五人（抽選）

▽受講教材費 三、〇〇〇円（USBソフト付五、五〇〇円）※エクセル入門講座希望者一、〇〇〇円追加

▽申込み 一月二十六日（水）までに、電話で桐生地域職業訓練センター（TEL五四一・二一〇一）へ。

第16回ファッションタウン桐生

写真コンテスト 審査結果

「第十六回ファッションタウン桐生写真コンテスト」の審査会が昨年十二月十四日に当所で開かれ、二十八点の入賞作品が決定した。

同写真コンテストはファッションタウン推進運動の一環として、公募していたもの。桐生の催事や地域資源、観光資源などを掘り起こしてカメラに捉え、ビジュアルな形で情報発信していくために毎年開催している。

桐生の伝統産業や自然、街並み景観、イベントなどのほか、桐生八木節まつりや十一月の桐生ファッションウィークの参加行事などを撮影した百二十七点の作品が寄せられた。

審査会はフリーカメラマンの小池正光氏を審査委員長に、協議会会長の日野茂当所会頭、協議会各委員長、商工会議所専務理事、事務局長らが委員となり審査に当たった。

この結果、最高賞の「推薦」には桐生八木節まつりのイベントの一つであるダンス八木節を撮影した中村鉄雄さん（相生町）の「躍動」が選ばれ

た。新川公園を舞台にしたダンス八木節を躍動感溢れる一枚に表現し、夜の人物を静止画にした高い技術も評価された。

また、「特選」には昨年の桐生ファッションウィークのハロウィンに参加した子供たちを表情豊かに描写した米田籌穂さん（宮本町）の「みんなでハロウィン」と、同じく桐生ファッションウィークのクラシックカーフェスティバルの賑わいを雰囲気良く収めた



写真上：推薦「躍動」中村鉄雄さん
写真中：特選「みんなでハロウィン」米田籌穂さん
写真下：特選「クラシックカー」小野武子さん

小野武子さん（相生町）の「クラシックカー」が選ばれた。

応募作品も含めすべての作品は「ファッションタウン桐生写真展」として桐生商工会議所会館一階ロビーで展示される。

入賞作品並びに撮影者は次のとおり（敬称略）。

【推薦】

中村 鉄雄

【躍動】

「みんなでハロウィン」

米田 籌穂

【クラシックカー】

小野 武子

【準特選】

「さすが見えます」

谷澤 滑治

「まゆ玉ころがし」

正田 多正

「野点」

山口 恭子

「アジサイ咲くわたらせ」

新谷 昌彦

「渡り初め」

高野 富美雄

「朝光の桐生が岡遊園地」

本橋 威

「レッツ・ダンシング」

森 敏彦

「ファッションタウン桐生」

和田 寅吉

「クライマックス」

山口 裕子

「カーフェイス」

佐藤 今日子

「夜の桐生駅」

高草木 和弘

「御簀神事」

茂木 久子

「わかさぎ釣り解禁」

武藤 和浩

「チンドン」

日永 和子

「街角ライブ」

大隅 博

【佳作】

「祭りの主役」

武 詩緒利

「お絵かき」

大沢 光子

「帽子が決め手」

坂本 徹

「ギヤンドルナイト」

河内 清

「中通り大橋渡り初め」

中村 佳子

「談笑」

園田 恵子

「茶会の手伝い」

前原 秀俊

「百万遍念佛」

金子 葉子

「高みの見物」

小野 吉英

「写生」

坂本 たつ江